

TOSHIBA 東芝換気扇応用部材取付・取扱説明書

差圧式給気ユニット

形名 DV-2KAT

このたびは差圧式給気ユニットをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
この商品の注意事項をよく知っていただき、正しく取り付けていただくために、この取付・取扱説明書をよくお読みください。
この商品を安全に正しく使っていただくために、お使いになる前にこの取付・取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
この商品は台所換気用差圧式給気ユニットです。それ以外の用途で使用しないでください。
取付工事完了後、動作確認を行い異常がないことを確認するとともに、この取付・取扱説明書にそってお客さまに使用方法、お手入れのしかたを説明してください。また、この取付・取扱説明書をお客さまで保管いただくように依頼してください。
お読みになったあとは、いつも手元においてご使用ください。

安全上のご注意

商品および取扱説明書にはお使いになるかたやほかの人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

△ 注意

“ 取り扱いを誤った場合、使用者が傷害（＊１）を負うことが想定されるか、または物的損害（＊２）の発生が想定される内容 ”を示します。

＊１：傷害とは、治療に入院や長期の通院を必要としない、けが・やけど・感電などをさします。
＊２：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

○ は、禁止(してはいけないこと)を示します。
具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

● は、指示する行為の強制(必ずすること)を示します。
具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

△ 注意

● 強度がある場所に確実に取り付ける
落下により、けがの原因になります。

● 本体や本体カバーは確実に取り付ける
落下により、けがの原因になります。

● 炎が接近したり、あたる恐れのある場所へは取り付けない
プラスチック部品が変形したり、着火して、火災の原因になります。

● 取り付け、お手入れのときは、ゴム手袋を着用する
手袋を着用しないと、けがの原因になります。

● 本体の取付位置は、燃焼ガスなどの排気口より離れた位置に設ける
室内の酸欠の原因になります。

● 必ず、指示する行為の強制(必ずすること)を示します。
具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

外形図

外形図 (単位: mm)

シャッター レバー 212 180 取付穴 (5)

パネル 本体カバー 取付枠

8.5 45.5 55 15 22

180 212 147

取っ手

シャッターレバー

取付穴 (3・5 × 11 長穴)

クッション (付属品)

全開 開 全開

付属部品

取り付けの前に付属部品の確認をしてください。

クッション(厚み 3mm)..... 1本
クッション(厚み 5mm)..... 1本
取付ねじ 4本

別売部品

交換用清浄フィルター
F-2KT

仕様

取付場所	適用パイプ	壁 厚	
部屋の壁面	塩ビパイプ VU管 150	パイプフード（一般用）	パイプフード（薄壁用）
	鋼板管 150	100mm以上	85mm以上

取り付けかた

つぎのことをお守りください。

高温(40 以上)になる場所、油煙の多い場所、腐食性ガスの発生する場所に取り付けないでください。プラスチック部品が変形・変色の原因になります。
天井や壁からの距離を守ってください。本体カバーの取り付け、取りはずしができなくなります。
差圧式給気ユニット(吹出口)と火災警報器は 1.5m 以上離してください。
鋼板管をご使用の場合、切断面のバリを取ってください。
外気(冷氣)浸入や雨水浸入、虫浸入の影響のない場所を選び、屋外側にはパイプフードを取り付けてください。(例えば屋外側に軒のある場所や通路灯から離れた場所)
石膏ボードへの取り付けは、市販の石膏ボード用アンカーを使用するなど確実にこなしてください。
外気の環境によっては壁を汚すことがあります。
取り付けは壁取付とし、天井には取り付けないでください。

本体を取り付ける前に

- 1.パイプの取付穴位置を決めます。
- 2.壁に穴をあけ、パイプを取り付けます。
雨水が室内へ入らないようにパイプを少し傾斜させます。
パイプが壁面より引っ込まないようにしてください。

70mm 以上

壁厚

室内 室外

傾斜 させる

出張り代3mm以下

ドレン穴

クッション (付属品)

- 3.本体に付属のクッションを貼り付けます。
使用するパイプが塩ビパイプVU 150の場合は付属のクッション(厚み5mm)を貼り付けます。
使用するパイプが鋼板管 150の場合は付属のクッション(厚み3mm)を貼り付けます。
クッションでドレン穴をふさがないように注意してください。

本体の取り付けかた

- 1.本体カバーをはずします。
取っ手に指を引っ掛け、手前に引きます。

取っ手

- 2.本体をパイプに差し込みます。
お願い
シャッターレバーを下側にして取り付けてください。

シャッターレバー

パイプ

- 3.本体を付属の取付ねじ(4本)で壁に固定します。

取付ねじ

- 4.本体カバーを取り付けます。
本体カバーの上部を本体に引っ掛ける。
音がカチッとするまで本体カバーの下部を押しつける。

使いかた

この差圧式給気ユニットはレンジフードファンなどの排気による室内外の圧力差により、屋外から空気を取り入れる給気ユニットで、以下のような使いかたができます。

シャッターレバー位置	全閉	開	全開
	全閉 ← 開 → 全開 全開 ← 開 → 全開	全閉 ← 開 → 全開 全開 ← 開 → 全開	全閉 ← 開 → 全開 全開 ← 開 → 全開
給気の方式	外気遮断 (シャッターを全閉にし外気を遮断します。)	()差圧による給気 (室内外の圧力差によりシャッターが開閉し、給気します。)	自然給気 (シャッターを全開に固定し常時給気します。)
使いかた	通常使用するとき		
	台風などのような強い風や雨の浸入が激しいとき、または外風によりシャッター部からカタカタと音が発生するときは一時的にシャッターを「全開」にしてください。 (その後は必ずシャッター操作「開」または「全開」状態にしてください。)	気密性の高い住宅に適しています。	一般的な気密性の住宅に適しています。

使いかた (つづき)

() ・一般的な気密性の住宅ですと、シャッターの開きが小さくなり、給気風量が少なくなります。

・気密性の高い住宅でも延床面積が大きい場合はシャッターの開き具合が5mm程度になる場合があります。

お願い
外気温度が低いときや室内湿度が高いときは、本体の表面や内部に結露が発生することがありますので、布などでふきとってください。

シャッター開き具合 5mm程度

お手入れのしかた あまり汚れないうちに(2ヵ月毎)お手入れしてください。

お手入れの前に

ゴム手袋をご使用ください。
台所用中性洗剤をご使用ください。化学ぞうきんやスプレー式クリーナー、シンナー・アルコール・ベンジン・灯油・ガソリン・みがき粉・アルカリ洗剤は使わないでください。
お手入れの際にはほこりなどが落ちることがあります。
床に新聞紙などをひくことをおすすめします。

本体カバーのお手入れ

- 1.本体カバーをはずします。
取っ手に指を引っ掛け、手前に引きます。

取っ手

本体のお手入れ

- 1.ほこりをクリーナーで吸い取ります。

- 2.台所用中性洗剤溶液に浸した布をしぼって汚れをふきとります。
洗剤が残らないよう、水でしぼった布でふきとります。

- 2.本体は取り付けたまま台所用中性洗剤溶液に浸した布をしぼって汚れをふきとります。
洗剤が残らないよう、水でしぼった布でふきとります。

清浄フィルターのお手入れ 2ヵ月に1回以上

- 1.本体カバー内面に、はめてある清浄フィルターをはずします。

本体カバー

清浄フィルター

- 2.清浄フィルターは掃除機でホコリを吸い取ります。
汚れのひどいときは、水かぬるま湯に台所用中性洗剤を溶かして軽く押し洗いし、水などで洗剤を流してから、十分に乾燥させます。
熱湯で洗ったり、もみ洗いや力を加えて曲げることは絶対にしないでください。

- 3.乾燥した清浄フィルターを元どおりに取り付けます。

お手入れが終ったら

本体カバーを元どおりに取り付けます。
本体カバーを軽く引っばって、簡単にはずれないか確認し、はずれる場合はやり直してください。取り付けが不完全ですと落下することがあります。

東芝キヤリア株式会社

〒416 8521 静岡県富士市蓼原336番地

0120-1048-00

ET9X460001